

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376600405
事業所名	JA愛知厚生連 あつみの郷グループホーム

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	地域との交流は活発であるが、新たな取り組みとして、地域の農業高校との交流を強化した。 畑仕事を生きがいとしてきた利用者も多く、農業高校訪問の計画は、その思いを推し量ってのことである。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	多彩なメンバー構成で、様々な趣向を凝らした会議運営が進められている。 テーマを決めて討議したり、メンバーに音楽療法を実際に体験させ、その効果を考えさせたりと、会議参加者の得るものも大きい。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	毎回、運営推進会議への出席があり、相互の情報を共有している。行政機関との信頼関係、協力関係は緊密である。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	訪問時や電話での聞き取りでは、時間的な制約もあって、家族の真の意向が開き出せないとの結論から、全家族を対象とした面談(1家族未実施)を実施した。 この面談から、「縄緬い」、「外出訪問表」等の取り組みが具体化した。予期せぬ情報も得られたことから、今後も家族面談を継続する予定である。 ユニットごとにホーム便りを発行しており、家族からも好評である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。